

特色選抜合否判定基準

令和8年度 特色選抜合否判定基準

沖縄県立美来工科高等学校

1. 特 色 選 抜

(1) 出願資格

保護者が県内に生活の根拠地を有する者で、次のア及びイに該当する者

ア 沖縄県内の中学校を令和8年3月に卒業見込みの者

イ 志願先高等学校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、志願先高等学校の特色選抜出願要件等を満たす者

(2) 出願の要件

次のアとイの両方又はアとイのどちらか1つについて別紙様式(特色選抜第1号様式)特色選抜実績申請書を提出すること。各科の出願の要件を満たしている者に限る。各科の入学者選抜における求める生徒像・選抜方法を必ず確認すること。

ア 特別活動(リーダー的活動)の実績

- (ア)生徒会(生徒会長、副会長、生徒会執行部、学級長、副級長)
- (イ)学校行事(実行委員長、副委員長、実行委員)
- (ウ)各種委員会(委員長、副委員長)
- (エ)部活動(部長、副部長)
- (オ)郊外活動(外部団体リーダー等)

イ 部活動・資格取得等の実績

- (ア)文化活動(芸能分野、文芸、舞踊、ダンス、手話、研究等)
- (イ)スポーツ活動
- (ウ)社会活動
- (エ)ボランティア活動
- (オ)資格取得等の活動

2. 合 否 判 定 基 準

(1) 特色選抜志願者(特色第1号様式)、調査書(第4号様式)、面接及び学力検査等の結果に基づき特色選抜入学予定者を決定する。

(2) 面接等は、提出された書類の内容、その他の事項について実施する

3. 募 集 人 員

各学科とも、募集定員の40%以内とする

機械システム科・・・32名以内
電子システム科・・・32名以内
ITシステム科・・・16名以内

自動車工学科・・・16名以内
土木工学科・・・16名以内
コンピュータデザイン科・・・16名以内

特 色 選 抜 の 評 価 基 準

	推薦項目	A	B	C	D	E
ア 特 別 活 動	(ア) 生徒会	生徒会長	副会長	生徒会執行部役員	学級長	副級長
	(イ) 学校行事			実行委員長	副委員長	実行委員
	(ウ) 各種委員会			委員長	副委員長	
	(エ) 部活動			部長	副部長	
	(オ) 郊外活動	県代表外部団体 リーダー等		ジュニアリーダー 外部団体リーダー等		

	推薦項目	A	B	C	D
イ 部 活 動 ・ 資 格 取 得 等	(ア) 文化活動	・県レベルのコンクールで金賞、銀賞、最優秀賞、優秀賞を受けた者 ・県代表	・県レベルのコンクールで賞を受けた者 ・地区レベルのコンクールで金賞、最優秀賞を受けた者	・地区レベルのコンクールで賞を受けた者 ・部活動を3ヶ年続けた者	・学校代表としてコンクールに参加した者
	(イ) スポーツ活動	・県大会ベスト4以上の成績 ・県代表(特別編成チームも含む)	・地区大会ベスト4以上の成績 ・県大会出場	・地区大会出場 ・部活動を3ヶ年続けた者	学校代表(部活動)として参加した者
	(ウ) 社会活動	国や県の団体から表彰された者	市町村の団体から表彰された者	年間を通して活動した者	夏休み等短期間の活動に参加した者
	(エ) ボランティア・社会活動	国や県の団体から表彰された者	市町村の団体から表彰された者	年間を通して活動した者 (※要証明書)	夏休み等短期間の活動に参加した者(※要証明書)
	(オ) 資格取得等の活動	英検、漢検、数検など、準2級以上 パソコン検定など、準2級以上	3級	4級	
		空手、柔道など、初段以上			1級
		書道、硬筆など、5段以上	4,3段	2,初段	準初段

備考 (当該活動の実績について)

①出願者は全員、特色選抜実績申請書(本校別紙様式(特色選抜第1号様式))を提出。

注意事項

- ①上記評価基準は目安であり、協議の上評価する。
- ②活動の実績においては、登録メンバーとして出場したものに限る。
- ③申請した推薦項目の中で、実績等が複数ある場合は、実績の高いものを採用する。
- ④専門教科の内容においては、専門教科の職員が中心となって審議し、提案を行う。
- ⑤イ「部活動・資格取得等」の(オ)資格取得等の活動において、「一部合格」は、取得したとは認めない。
- ⑥イ「部活動・資格取得等」の(オ)資格取得等の活動において、資格の種類を問わず出願できる。